

大阪市立大学大学院経営学研究科 教授

みやがわひさお

宮川壽夫

博士（経営学）

1960年4月7日生



【連絡先】

大阪市立大学大学院経営学研究科・商学部

〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138 宮川研究室

電話：06-6605-2240（研究室直通） E-mail：miyagawa@bus.osaka-cu.ac.jp

URL：<http://miyagawaseminar.com/>（「大阪市大宮川」で検索可）

【専門分野・研究分野】

コーポレートファイナンス理論の実証研究

企業価値と経営戦略、組織の経済学、コーポレート・ガバナンス、株主と経営者の関係等々

講義科目：証券市場論、証券分析論、科学的思考論

【学位・学歴】

筑波大学大学院ビジネス科学研究科博士後期課程修了 博士（経営学）

【主な職歴】

1985年4月 野村証券株式会社入社（営業部門、海外留学を経て事業法人部、野村 IR）

2000年8月 米国トムソンファイナンシャル・コンサルティンググループに移籍
シニア・ディレクター就任

2007年10月 野村証券株式会社に移籍（IB コンサルティング部）
キャピタル・マーケット・インテリジェンス・グループリーダー

2010年4月より大阪市立大学大学院に専任。同年 准教授。2014年 教授。

2015年3月 ワシントン大学（University of Washington）客員教授を兼任

【資格その他】

日本証券アナリスト協会検定会員（CMA）、国際公認投資アナリスト（CIIA）

経産省経営支援研究会委員、同省知的レポート作成委員、ビジネススコアリング委員等歴任

【著書】

『企業価値の神秘～コーポレートファイナンス理論の思考回路』中央経済社 2016年10月

『配当政策とコーポレート・ガバナンス～株主所有権の限界』中央経済社 2013年1月

『公平情報開示規則』野村インベスターリレーションズ 2001年5月

【主要論文】

「株主優待が株価にもたらす独自効果」『証券アナリストジャーナル』2017年10月

「PBR1倍の非対称性に見える日本企業の低ROE問題」『証券アナリストジャーナル』2015年6月

「ROE重視は日本の企業価値を拡大するのか」『資本市場』2014年12月

「株主優待制度のパズルに関する考察」『証券アナリストジャーナル』2013年10月

「投資家のパワーと経営者裁量のコンフリクト」『会計』2011年5月 その他新聞雑誌論考多数